



令和3年度 磐田市の予算と事業

☎財政課 ☎0538-37-4883 FAX0538-37-4876

予算とは、1年間の収入と支出をあらかじめ見積もることです。4月から始まる新年度を前に市議会で議決し決められています。年度内で行われる事業は、この予算に沿って執行されていきます。これから磐田市が何を目指し、どのようなことが行われていくのか、本年度の予算を主な事業とともに紹介します。

市の予算総額

1,359億6,927万円

前年度比：0.4% ↑

一般会計

671億8,000万円

前年度比：0.3% ↑

福祉や教育、道路整備など特に生活に関係の深い基本的な事業の会計。子育て支援の充実や、頻発する自然災害に対する防災・減災対策などの取り組みをさらに進めることから、過去最大の予算規模になっています。

企業会計

364億1,829万円

前年度比：0.9% ↓

特定の事業を、その事業収入で運営している会計。市には水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つがあります。

特別会計

323億7,098万円

前年度比：2.0% ↑

国民健康保険税など、特定の収入で運営する事業で、収支を明確にするため、一般会計と分けている会計。市には8つの特別会計があります。

令和3年度予算基本目標

より暮らしやすい磐田市へ！ 市民第一で、さらに挑戦する磐田

市政の重点目標



総合力ナンバーワンを 目指したまちづくり

生活に密着した取り組みを進め、全体のバランスの取れた「総合力ナンバーワンのまち」を目指します！



持続可能な 行財政基盤の確立

人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響など、急激な社会経済情勢の変化にも対応できる体質、組織、財政の仕組みを構築します！



将来を見据えた 成長・発展の基盤づくり

次の時代へ引き継ぐための成長戦略、将来の発展につながる取り組みを着実に実施します！



「磐田っていいな」と
感じられるまちづくり

磐田市は、「子育て・教育なら磐田」、「磐田は住みやすい・暮らしやすい」、「磐田っていいな」と一人でも多くの市民に感じていただくことを目指しています。

子育て・教育、防災、福祉など、どの分野においてもバランスの取れた「総合力ナンバーワンのまち」の実現に向け、一つ一つ着実に取り組んでいきます。

新型コロナウイルス 感染症対策

令和2年度は、合併15周年の節目の年として、本市のさらなる一体感の醸成を図るべく、さまざまな事業展開を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により状況は一変し、感染症対策に終始した異例の年となりました。

しかし、終息はまだに見えないことから、令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいきます。

4つの優先施策

令和3年度磐田市当初予算の中から、主に新規事業や拡充事業を中心に取り上げた事業を4つの優先施策に分けて紹介します。

子育て支援・教育の充実

1 「子どものカルテ」のシステム化・

包括的相談ネットワークの整備 2,474万円

子ども、女性、若者の相談情報などを一元的にシステム管理することで、関係機関との情報共有と連携強化を図り、悩みを抱える家庭や児童の早期発見・早期対応につなげます。

2 向陽学府小中一体校基本計画の策定 350万円

向陽学府の一体校整備に向け、地域・保護者の代表などによる検討会での協議を基に、基本構想・基本計画を策定します。

3 ながふじ学府小中一体校のグラウンド等の整備 5億8,625万円

令和3年4月に開校したながふじ学府小中一体校について、旧豊田中学校校舎を解体しグラウンドなどの整備を行います。

4 G I G Aスクール構想のスタート 1億3,802万円

小中学生に1人1台の学習用端末を整備し、個別最適化学習にふさわしいICT環境を構築。主体的・対話的で深い学びを創出します。

5 民間保育園施設整備への補助 3億9,992万円

保育ニーズに対応した受け入れ体制のさらなる充実を図るため、竜洋西保育園と竜洋北保育園を統合した民間保育園の施設整備に対する補助を行います。



ながふじ学府小中一体校



タブレット端末を活用した授業の様子

市民生活の安全・安心の確保

1 防災備蓄ステーションの整備・完成 2億1,000万円

旧豊田支所の建物を改修し、防災資機材備蓄および大規模災害時に国等からの支援物資の受入・搬出の拠点施設として整備することにより、防災力の強化を図ります。

2 海岸堤防の整備推進 9億9,694万円

第4次地震被害想定レベル2の津波に対応する海岸堤防の整備を引き続き推進します。

3 緊急輸送路における橋梁耐震補強 9,490万円

地震津波対策アクションプログラムに基づき実施している緊急輸送路における橋梁耐震補強について、市道西之島岩井線の浮宮橋の耐震補強を実施します。



防災備蓄ステーション
(イメージ)



地域づくりの推進と福祉の充実

1 (仮称) 磐田市文化会館の整備推進 51億4,219万円

令和4年開館に向け、建設工事を進めるとともに、舞台などの備品の購入などを行います。

2 ジュビロ磐田のJ1復帰を支援し地域を元気に! 1億円

ジュビロ磐田のJ1復帰を応援することで、コロナ禍で疲弊した市民の元気を取り戻すため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施しジュビロ磐田に補助金を交付します。

3 生活困窮者への就労準備支援体制の強化 2,046万円

生活困窮者の日常生活や社会生活における自立および一般就労への従事を進めるため、就労支援員を増員し支援体制を強化します。



ジュビロ磐田ホームゲーム
小学生一斉観戦の様子



産業の育成と都市基盤の整備

1 今之浦公園・今之浦市有地の公園整備完了 1億9,188万円

新たな交流、にぎわいづくりの拠点として整備を進めている今之浦公園および今之浦市有地の間を流れる今ノ浦川に歩道橋設置工事などを実施します。

2 新磐田スマートICの完成・供用開始 2億6,569万円

令和3年初夏の供用開始に向け、アクセス道路整備や周辺道路の舗装工事などを実施します。

3 オフィスの立地に対する補助制度の創設 1,000万円

製造業、農水産業に次ぐ第三の産業の柱を創出するため、新たにオフィスを誘致するための補助制度を創設することで、産業の活性化と交流人口および定住人口の増加を図ります。



新磐田スマートIC
(イメージ)

新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

1 感染症予防策と医療提供体制の整備

- ・ワクチン接種の実施 ・施設従事者、高齢者などへのPCR検査の実施
- ・磐田市立総合病院の施設改修 など

2 学校などへの環境整備

- ・小中学校における感染防止対策 など

3 生活者や事業者への支援

- ・中小企業などの資金操りの支援 ・移動販売車などの導入支援 ・ふるさといわた学生応援事業
- ・感染防止対策への支援 ・キャッシュレス活用促進事業 など